

1/12スケールカーのTips集

路面状況、使用シャーシ・ボディーによってこのとおりの効果が得られないことがあります。また各要素を組み合わせることによって違う効果が得られることもあります。

フロントトレッド

- 狭い：よりアグレッシブなステアリング特性。グリップが大変良いコースでは転倒する原因になることがある
- 広い：よりマイルドなステアリング特性

フロントスプリング

- ソフト：ステアリングの反応が良い。ただし巻き込んだり、丸く曲がることになることがある。またグリップが大変良いコースでは転倒する原因になることがある
- ハード：ステアリングの反応は落ちる。操縦は簡単に感じるでしょう。しかし一般的にはそれで満足しているとタイムアップは望めないでしょう。コーナーの入口での動きがスムーズになる

キャンバー角

- ネガティブ：低速コーナーでのステアリングは落ちる。反対に高速コーナーでのステアリングは上がるでしょう。タイヤの外側が平らに減るときは高速コーナーでしっかりとタイヤが接触していることを意味します。1.5~2.5度の範囲で設定します。角度が大きいとコーナー初期の反応が落ちる
- ポジティブ：1/12カーでは一般的にこの設定はおこなわない

キャスト角

- 小さい：コーナー前半で曲がりやすい。ただしストレートでの安定に欠ける。さらにコーナー出口で失速してしまうことがある。
- リアクティブ：コーナー前半でキャスト角は小さくなるので曲がりやすい。そしてコーナー後半でキャスト角が大きくなるので失速しにくい。ただし適切にセットしないとこれらの効果が得られないばかりかタイヤの偏摩耗がおこる

トー角

- トーアウト：ストレートでの安定性に欠ける。ただしコーナー入り口の初期反応が良い
- トーイン：ストレートでの安定性が良い。ただしコーナーのパフォーマンスが落ちる

サイドスプリング（カーベットナイフ）

車の動きが鋭すぎるときは1/4回転サイドスプリングを締め込む。これによって車の動きが安定方向に向かう（特にニュートラル時にサイドスプリングが接触していないときに有効）

シケインなど切り返しのコーナーでの動きが悪いときは硬めのスプリングに交換する

ソフト：リアの横方向のグリップが増したような感じ。ただしコーナーの切り返しなどでは戻りが遅い場合がある

ハード：リアの横方向のグリップは落ちる感じ。コーナーの切り返しでの戻りが良いが硬すぎるとスムーズな動きにならない

サイドチューブ、ダンパーディスクのオイル

一般的に10000wtくらいの粘度をもちいる

ハード：フロントのトラクションが増し、ステアリングが良い。リアの動きが遅くなりフロントの動きが良いとき好タイムが望める。ただし硬すぎるとタイトコーナーでリア内側のタイヤが浮き上がってしまうことがある

ソフト：フロントトラクションが落ちる。ステアリングが落ちる

センターショック

スプリングとオイルの組み合わせがリアトラクションに大きな影響を与える。ソフトスプリングとソフトオイルを用いるとリアトラクションが増す

取り付け角度が・・・

- 平ら：パワーオン時のステアリングが良い
- 高い：パワーオン時のステアリングに劣る

スプリングが・・・

ソフト：リアトラクションが上がりバンピーコースでの操縦性が上がる。パワーオフ時のステアリングが良い。パワーオン時のステアリングは劣る（ただしこれによってコーナー出口で巻き込む挙動が抑えられることがある）

ハード：リアトラクションが下がる方向。パワーオン時とミドルパワーでのステアリングに優れる。パワーオフ時のステアリングが劣る

オイル（フロント・リアどちらにグリップを偏らせるか）
ソフト：リア側にグリップのバランスがある（リアグリップが上がる）
ハード：フロント側にグリップのバランスがある（ステアリングが良い）

リアポッドのドゥループ
多い（センターショックが長い）：コーナーで曲がりにくい。高速でのステアリングが良好。バンピーコースとの相性が良い
少ないまたは無い：コーナー中の動きがスムーズ

リアピボットボール、サイドリンクの高さ（ロールセンター）
上げる：ロールセンターが上がる。ステアリングが良い
下げる：ロールセンターが下がる。リアの動きが規制される

バッテリーの搭載位置
前側：操縦が容易になる。ステアリングが落ちる傾向。コーナ中の荷重移動量が少ない
後側：荷重変化量が大きいのでステアリングが上がる。場合によってはコーナー中盤での動きが鋭くなる

フロントアクスルのオフセット
オフセット有り：多くの1/12カーはオフセットアクスルを用いる
オフセットが少ないまたは無い：ステアリング反応が良くなる。多くの場合反応が良すぎるため1/12カーでは用いない

Tバーシム
前側のボール下にシムを追加すると加速時のアンチスクワット効果が得られる。
ステアリング初期が良くなる。

フロントタイヤの角
角をあまり落とさないと車が転倒するような傾向になる。グリップの弱い路面では角を落とさないことで有利になることもある

リアトレッド
広い：安定性が増すが曲がりにくいでしょう
狭い：ステアリングが良い

* 本資料のオリジナルはRichard Chang氏（rpchang@pobox.com）がご自身のホームページ（<http://richardchang.com/>）に掲載しているものです。ご本人の許可をいただいて日本語化しました

* 日本語版資料の配付は無料である限り自由におこなって構いませんが内容を変えたものの配布は禁止します。また許可無く雑誌などへの掲載、その他商用目的で使用することも禁止します

o きみひこ（webmaster@kimihiko-yano.net）